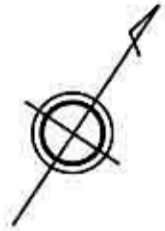
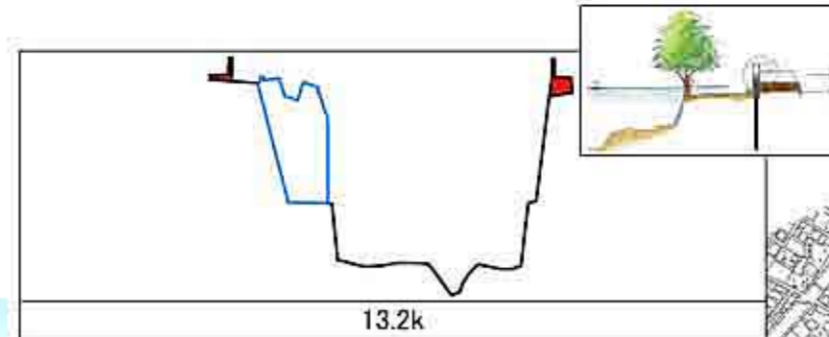


熊本市の中心部を貫流し、特に川幅が狭くなっている区間です。  
 子飼橋から長六橋付近右岸、明午橋から大甲橋付近左岸は、堤防も未整備であることから、洪水に対する安全性も低くなっています。  
 この区間では、築堤を行うと同時に河岸の掘削にも取り組みます。

子飼橋～長六橋



● 熊本城

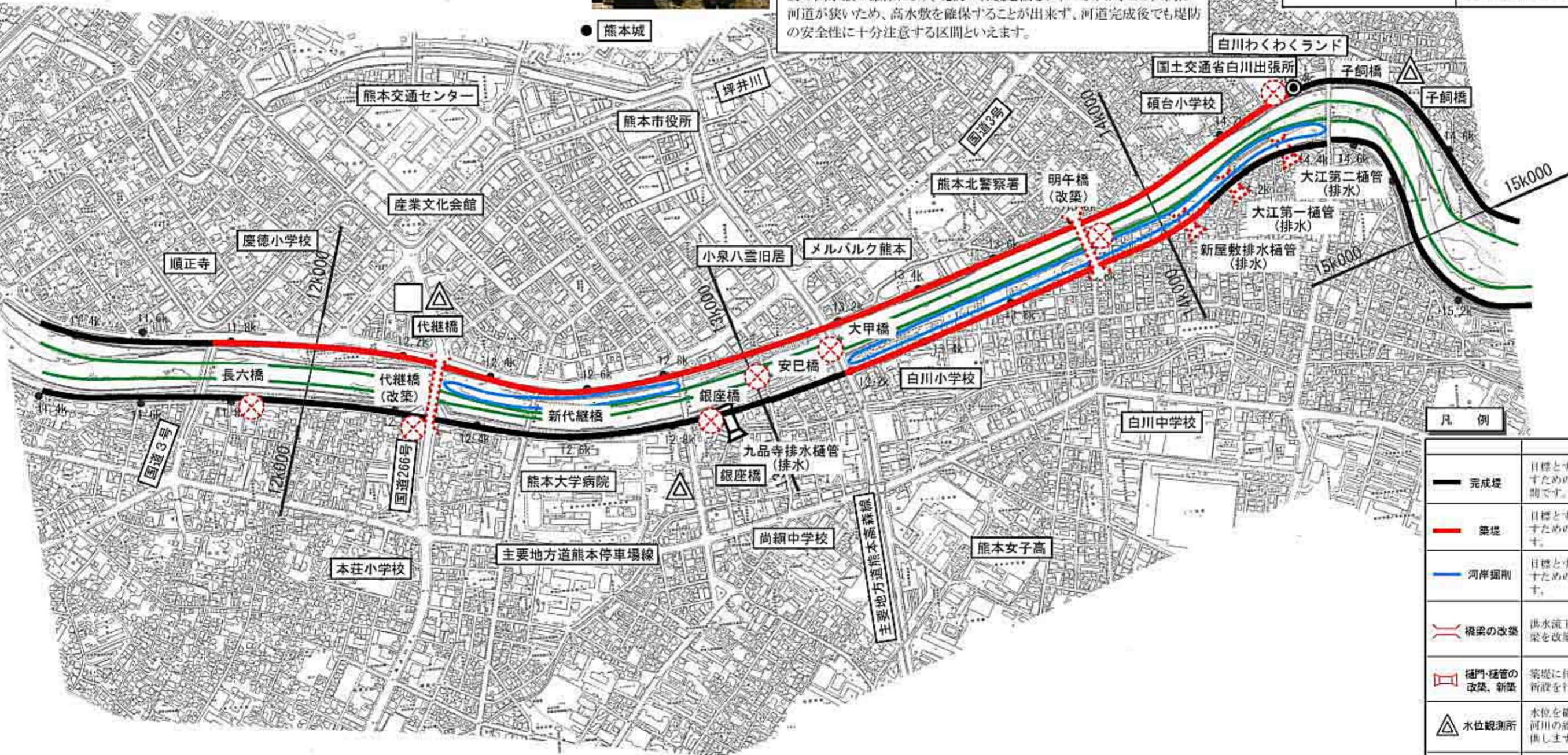


**洪水対策**

目標とする洪水流量を安全に流すために堤防の高さが不足するところや、新たに堤防が必要などところの築堤を行います。  
 これに合わせて樋門・樋管の改築、新設及び竜神橋の改築を行います。  
 堤防防護ラインは、主に浸食・洗掘に対して、堤脚保護の観点から所要の高水敷の確保により、堤防の保護を図るラインですが、この区間は河道が狭いため、高水敷を確保することが出来ず、河道完成後でも堤防の安全性に十分注意する区間といえます。

**住民の主な意見の反映**

多数寄せられた意見の要約	特に具体的な意見
川を拡幅してほしい	市内一番中心の大甲橋近郊の桜並木はそのままの状況で残してほしい。 森の都熊本のイメージが壊れる。 川の広さを大きくできるところは広げ、河岸の整備をしてほしい。 大甲橋上流の景観の保存（深く掘ってはどうだろうか）
鶴田公園を残してほしい	通称鶴田公園はできればそのまま残す方向で洪水対策工事は進めて欲しい。 白川の改修工事のため鶴田公園の鶴田公園を閉鎖するとの話を聞いたが大反対だ。 長年にわたって個人が管理していたあいう公園こそ絶対に残すべきだと思ふ。 折角の桜並木の公園である。これを残し近くで釣り糸をたらし釣をする場所があれば最高の名所になると思ふ。 百年に一度くるかどうか分らない水害を恐れて、自然を壊すのは悲しいことだと思ふ



凡例			
	完成堤	目標とする洪水流量を安全に流すための堤防が完成している区間です。	目標とする洪水流量 Q=2,000m <sup>3</sup> /s
	築堤	目標とする洪水流量を安全に流すための堤防を整備する区間です。	
	河岸掘削	目標とする洪水流量を安全に流すための河岸掘削をする区間です。	
	橋梁の改築	洪水流下の障害となっている橋梁を改築します。	
	樋門・樋管の改築、新設	築堤に伴い樋門・樋管の改築、新設を行います。	
	水位観測所	水位を観測してデータを収集し、河川の維持や洪水対策の検討に供します。	
	流量観測所	流量を観測してデータを収集し、河川の維持や洪水対策の検討に供します。	
	監視カメラ	洪水の様子を映像でリアルタイムに監視します。	平常時においても河川の様子を監視して、維持管理に役立てます。

**河川整備計画図(治水対策)**

堤防防護ライン  
 主に浸食・洗掘に対して、堤脚保護の観点から所要の高水敷の確保により、堤防の保護を図るラインです。